

グラビア	地域を支える人 藤川真紀さん・徳島県吉野川市	1
発掘！地域の希望のタネ	〈みほーすふぁーむ〉 茨城県美浦村	5
給食のじかん	〈たまとマスープ〉 宮崎県延岡市	6
溝邊貴幸		
焦点	人生 100 年時代における 高齢者雇用に関する法的課題	40
山川和義		

## 特集 シビック・プライドと地域づくり

シビック・プライドとは何か—政策化の理論と実践	松下啓一	16
シビック・プライドはいかに醸成されるのか —Uターン促進のための地方自治体戦略	麩谷祐介	25
全国に先駆けた条例制定とシビック・プライド 醸成への取り組み—神奈川県相模原市	長島正浩	36
シビック・プライドを高め、選ばれるまちへ！ —市民の誇りを育み、持続可能なまちづくりを推進する	田辺 稔	43
シビック・プライドの基礎をつくる 「郷土愛プロジェクト」—長野県上伊那広域連合の取り組み	唐澤直樹	49
地元愛を発信し続けたしらやまスタジオの 10 年	前田利隆	56

福井自治研集会プレ企画◎座談会 大崎康弘+田原孝次+大嶋智  
全国自治研集会で組合を元気に +高橋亮太+氷室佐由里

自治を視る	自治総研、見参！	北村喜宣	70
自治体現場の内から、外から	先輩との出会いが変えた組合への想い	丹羽野真也	72
書評	鄭 智允 著『廃棄物行政と自治の領域』	氷室佐由里	75
データでみる経済・財政	国債残高 1000 兆円超、累増する巨額債務	小野亮治	76
リスクリング・チャレンジ	「読者のリスクリング・チャレンジ」はじまります『月刊自治研』編集部 『パブリック・ナラティブ・ワークショップ』 に参加して	槌田 順	78

次号予告・編集部から 84

2014年に佐賀自治研で誕生した「自治研 UNDER35」は、この間、さまざまな地域を舞台にフィールドワーク等を通じて、地域課題へのまなざしを深める機会としてきました。5回目となる今回の全国集会は、講演や学生とのワークショップを通じて「エンゲージメントを高める仕事との向き合い方」を考える機会とします。午後のプログラムでは、対話型ボードゲーム「公務員ステップ」を首都圏の学生とともにプレイします。1日を通じて、自治研の活用方法を学べるだけでなく、全国集会だからこそ実現できる参加者同士のヨコ・ナナメのつながりが創出できるプログラムを企画しております。全国からの積極的なご参加をお待ちしております。お申し込みは所属の単組県本部まで（本部締め切り：4月14日）。

### 4/25 FRI.

13:00-16:00

連合会館 2F (大ホール)

東京都千代田区神田駿河台3-2-11



～ 想像と現実の出会いが未来への一歩～

“対話型ボードゲーム”

現役公務員 × 学生等

現役の公務員と対話型ボードゲームを通して公務員の働き方・やりがいを伝えよう！

自治研 U35 全国集会 企画！

**参加者大募集** (要参加費)

参加カテゴリ

現実 70人	想像 70人
<p>カテゴリ①</p> <p>自治体職員として参加</p>	<p>カテゴリ②</p> <p>学生の立場よりで参加</p> <p><small>※入庁して間もない方</small></p>

③視察（ゲームには参加しない）

カテゴリ①

**現実**

||

概ね35歳以下の  
現役公務員

**70人**



公務員志望の学生等と  
現役公務員とでプレイ

カテゴリ②

**想像**

||

学生等

大学生や専門学生  
入庁して間もない職員

**70名**

課題	目的	効果
公務員志望者は減少傾向で入庁しても早期に離職。理由の上位に「思っていた仕事と違う」が挙がってきている。想いを持って入庁しても、やりがいを見出すことができず、公務員として働き続ける意義をなくしてしまっている。	学生が抱く公務員像を現実にならざるを得ない。学生と公務員で対話をしながら、やりがいや働き方、日々の生活について伝え、学生の中の公務員像をアップデートしてもらう。	学生にとっては、現実とのギャップを知ることで、公務員として働くことへの準備ができる。組合員にとっても、やりがいの再認識や学生が日ごろ考えていることを把握できる。

※切 4/14 Mon.

📄 **申し込み方法** 各県本部を通じてお申込みください。

※1 締切前に定員に達した場合は、受付を終了します。

**主催**

全日本自治団体労働組合

東京都千代田区六番町1 自治労会館

(サービス提供) ヒューマン

**株式会社BeOne**

島根県松江市北陵町1番地テクノアークしまね内

info@beone.ne.jp

